

愛知県内保証利用先 信用保証利用企業動向調査の概要

2021年10～12月期調査(調査対象1,959社、有効回答企業数555社)

この調査は、中小企業・小規模事業者の景況及び金融動向を捉えるため、本協会の保証を利用されている企業の皆様のご協力により、四半期ごとにアンケートを実施しているものです。今回は、令和3年度第3四半期(2021年10～12月期)の現状と令和3年度第4四半期(2022年1～3月期)の予測について回答を受け、その回収票を集計しています。

概況 景況は、持ち直しの動きがみられるものの、厳しい状況が続いている。

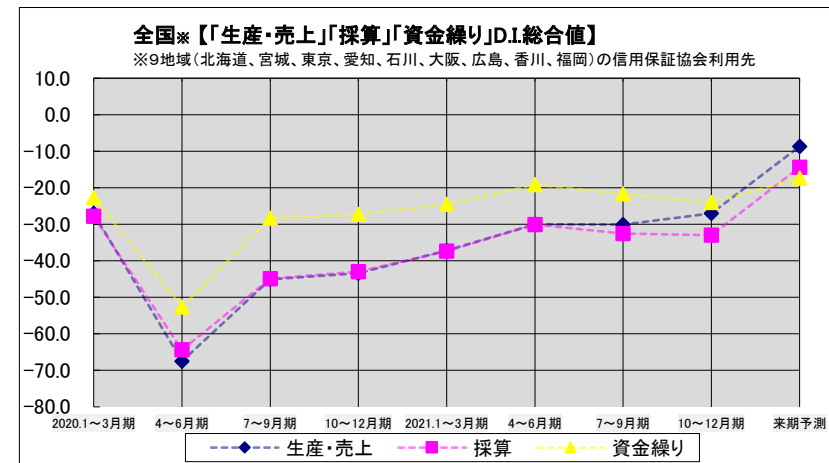
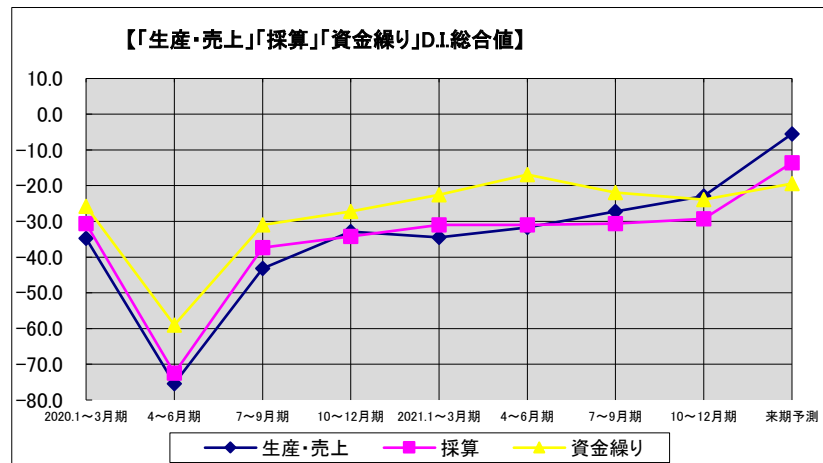
「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

今期(2021年10～12月期)調査による景気動向指数D.I.(総合値)は、前期(2021年7～9月期)と比べ、「生産・売上」及び「採算」でやや改善、「資金繰り」でやや悪化となりました。来期の予測D.I.は、「生産・売上」及び「採算」で大幅に改善、「資金繰り」でやや改善となっています。

全国では、「生産・売上」でやや改善、「採算」で横ばい、「資金繰り」でやや悪化、来期の予測D.I.は「生産・売上」及び「採算」で大幅に改善、「資金繰り」で改善となっています。

愛知県	生産・売上	採算	資金繰り
前期実績	-27.2	-30.6	-21.9
今期実績	-22.9	-29.3	-23.9
来期予測	-5.5	-13.6	-19.4

全国	生産・売上	採算	資金繰り
前期実績	-30.1	-32.5	-21.7
今期実績	-27.0	-33.0	-24.0
来期予測	-8.7	-14.4	-17.4



業種別実績・予測値

○生産・売上

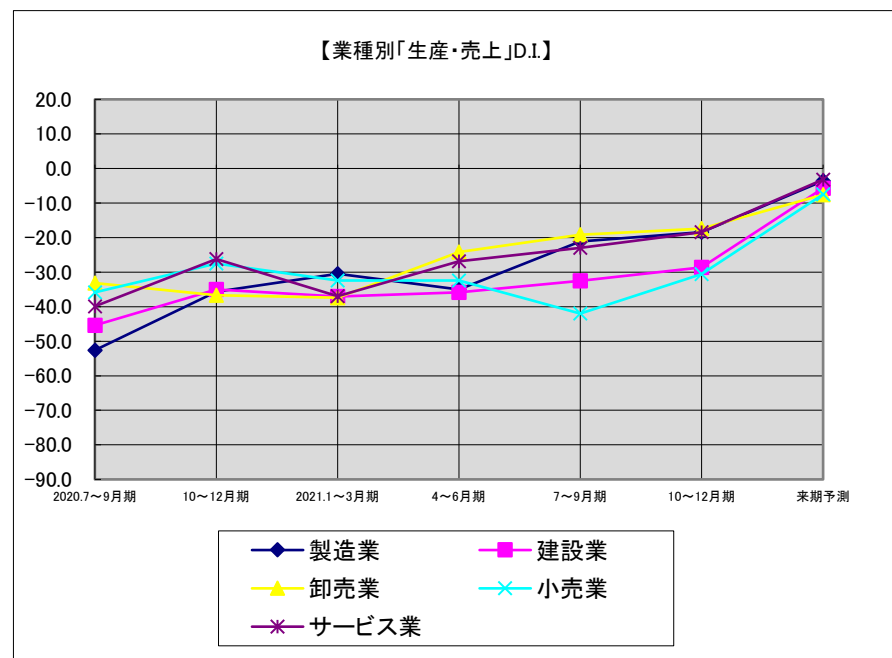
今期の「生産・売上」D.I.は、総合値が-22.9となり、前期と比べ、やや改善となりました。

小売業においてD.I.は大幅に改善、小売業以外の業種においてはやや改善となりました。

来期の予測D.I.は、卸売業以外の業種において大幅に改善、卸売業において改善となっています。

業種別「生産・売上」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期実績	-21.1	-32.5	-19.2	-42.0	-23.0	-27.2
今期実績	-18.4	-28.6	-17.4	-30.6	-18.4	-22.9
来期予測	-3.6	-5.7	-7.6	-7.5	-3.2	-5.5



○採算

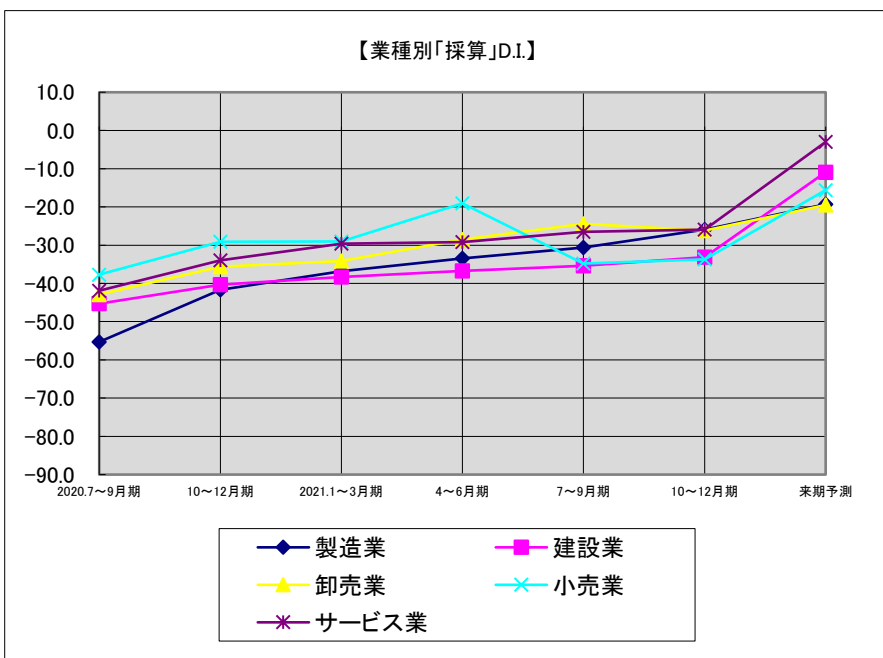
今期の「採算」D.I.は、総合値が-29.3となり、前期と比べ、やや改善となりました。

製造業、建設業及び小売業においてD.I.はやや改善、卸売業においてはやや悪化となりました。

来期の予測D.I.は、建設業、小売業及びサービス業において大幅に改善、製造業及び卸売業において改善となっています。

業種別「採算」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期実績	-30.6	-35.4	-24.4	-34.8	-26.5	-30.6
今期実績	-25.9	-33.1	-26.2	-33.7	-25.9	-29.3
来期予測	-19.3	-10.9	-19.5	-15.6	-3.0	-13.6



○資金繰り

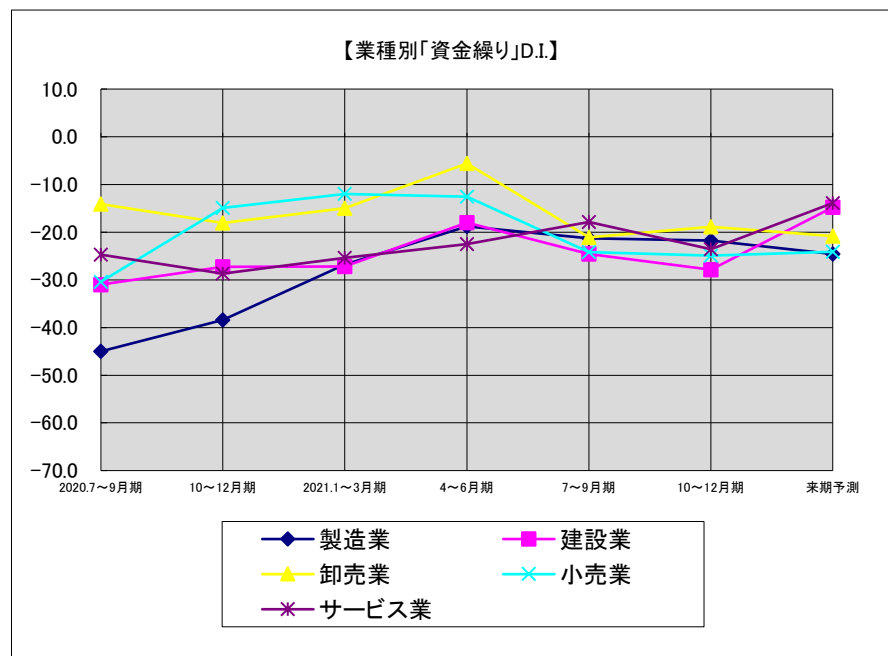
今期の「資金繰り」D.I.は、総合値が-23.9となり、前期と比べ、やや悪化となりました。

卸売業においてD.I.はやや改善、建設業においてはやや悪化、サービス業においては悪化となりました。

来期の予測D.I.は、製造業及び卸売業においてはやや悪化となっておりますが、建設業においては大幅に改善、サービス業においては改善となっております。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期実績	-21.3	-24.6	-21.1	-24.2	-17.9	-21.9
今期実績	-21.8	-27.9	-18.9	-24.9	-23.6	-23.9
来期予測	-24.6	-14.8	-20.8	-24.1	-13.9	-19.4



☞景気動向指数D.I.とは

景気の現状と先行きを予測する動向指数で、アンケート調査において、前期に比べ「増加」(または「好転」「容易」)と回答した企業割合から、「減少」(または「悪化」「困難」)と回答した企業割合を差し引いた数値から季節的な要因(季節変動値)を取り除いたものです。